平成 24 年 7 月 3 日

各　　位

会 社 名　日 本 上 下 水 道 設 計 株 式 会 社
代表者名　代表取締役社長　木　下　　哲
（コード番号：２３２５　東証第二部）
問合せ先　取締役広報室長　富　崎　浩　司
（ＴＥＬ：０３－５２６９－６５１０）

ＮＪＣ海外大型案件受注の件

当社の連結子会社である株式会社エヌジェーエス・コンサルタンツ（通称ＮＪＣ）は下記のとおり海外大型案件を受注しましたのでお知らせいたします。

記

１.インド国ガンジス川流域都市衛生環境改善事業

契 約 先：インド国環境・森林省
受注金額：約 5 億円
資　　金：日本政府資金（円借款）
期　　間：2012 年～2016 年（約 4 年を予定）
業務内容：　本業務は、平成 16 年(2004 年)に日印政府間で確認された円借款事業総額約 112 億円のうち、下水道施設等の改修・建設に関するコンサルティングサービス部分について、ＮＪＣをリーダーとして、ＮＪＣのインド子会社、米国有力コンサルタント会社の香港法人及びインド財閥系コンルタント会社からなる 4 社コンソーシアムにて受注したものであり、主要な業務内容は、詳細設計・ 施工監理・住民啓蒙・人材育成である。

インド北部ウッタル・プラデシュ州バラナシ市において、現在は生活排水のおよそ 70%が何等処理されることなく、ヒンドゥー教徒にとっての最大の聖地であるガンジス川に直接放流されており、衛生面・環境面で大きな問題となっている。

本事業においては、同市の既設下水道施設改修、新規の処理場の建設、下水管渠の整備等を行い全体としての下水処理能力を向上させることにより、ガンジス川の水質改善を図り、同市住民及び巡礼者の衛生環境の改善を図るものである。

事業の対象となっているバラナシ市は 2003 年時点の人口が約 130 万人であったが、本事業の完成目標としている 2030 年にはおよそ 2 倍近い 250 万人に増加すると想定されており、本事業によって都市生活環境の大幅な改善が期待されている。

以　上